

平成 29 年度広報推進協議会（第 2 回）

平成 30 年 3 月 13 日（火） 14 時 00 分～15 時 00 分
国土地理院 関東地方測量部 大会議室
(九段第 2 合同庁舎 8 階)

議 事 次 第

1. 広報推進協議会（第 1 回）での議論について
2. 平成 29 年度の取り組み
3. 平成 30 年度の取り組み
4. その他

【配付資料】

- 資料 1 広報推進協議会（第 1 回）の議事要旨
- 資料 2 平成 29 年度の取り組み（報告）
- 資料 3 平成 30 年度の取り組み（案）
- 資料 4 ホームページの改良作業

平成 29 年度広報推進協議会（第 1 回） 議事要旨

日 時：平成 29 年 7 月 3 日（月）13:00～14:30

場 所：国土地理院関東地方測量部 大会議室（8F）

出席者：

（構成員）

全測連 松浦専務理事・事務局長、富永群馬県測量設計業協会会長、（前田業務部長）

測専教 宮山事務局長、土田中央工学校教務部長、（市川理事）

地調協 稲垣専務理事、岩崎理事・事務局長

日測協 岩田総務部長、林測量技術センター管理部長

測技協 斉藤専務理事、津沢理事・事務局長

JMC 百成理事・流通事業部長、松本総務部長

地理院 鹿野参事官、松村基本図情報更新技術分析官

（アドバイザー）

金沢工業大学 鹿田副学長

（オブザーバー）

国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 専門工事業・建設関連業振興室

麓企画専門官

（事務局）

岡谷研究企画官、橘地理空間情報政策調整官、門脇広報広聴室長

國谷政策調整室長、高木補佐、佐野調査専門職

議 事：

（1）平成 29 年度の取り組み（案）

1) これまでの取り組み

○リーフレット、ポスター、ホームページについて報告。特に意見等なし。

2) ホームページの活用

○ホームページの活用について説明。その後、意見交換及び質疑応答。

・ インターンシップというのは、これから就職する学生にとって貴重な情報源である。しかしインターンシップ情報の登録は、全面的に義務付けるのではなく、もう少しゆるい形でやっていただいたほうがいい。

・ あえてこちらから事務局に情報提供しなくても、リンクを貼っていただければよい。

・ 情報が多くなった場合の取捨選択は構成団体がするのか、事務局がするのか。

・ 数が多くなった場合カテゴリー分けをする必要はあるが、取捨選択をする予定はない。

3) その他

○広報動画（ビデオ）の作成、若手技術者による座談会の開催について説明。その後、意見交換

・ 編集するときいくつかテーマを分けておいて、視聴者がセレクトして見たいところを見られるようにする。

・ 一方的に伝えるだけでなく意見を吸収する。その好循環が本当の広報。

・ 今の若者は 40 年後、30 年後というよりは、3 年後どういう仕事をしているか、結構短絡的な話をする。

(2) 構成団体の平成29年度広報活動の取り組み

各構成員からの報告。その後、意見交換。

- ・ 広報は、誰を対象として、何をやっているかが大事。ターゲットが非常に大事。
- ・ 最初から広くではなく、少し絞って、段階を踏んでいかないと、ターゲットがぼやけるのではないか

(3) その他

○資料6『「近代測量150年」等 今後の「測量・地図関連事項」について』について説明。
その後、意見交換。

- ・ 「近代測量150年」は2年後がターゲットになるので、今から準備しないといけない。
- ・ 過去を振り返るだけでなく、未来に向けて測量と地図をどうしていくのかを考えるのが狙い。

●平成29年度の取り組みについて、了承。

平成 29 年度の取り組み（報告）

1. 広報推進協議会ホームページの開設（平成 29 年 6 月 1 日）

測量・地図作成分野の仕事や魅力及び各構成員の広報活動等を国民に広く紹介するための情報発信ポータルサイトとして、広報推進協議会ホームページ（<http://sokuryo-koho.com/>）を開設した。

＜アクセス状況（平成 30 年 3 月 8 日現在）＞

ページビュー数	202,788 件
閲覧者数	45,769 人

2. ポスター及びリーフレットの作成・配布（平成 29 年 6 月下旬）

測量のイメージアップや測量関連業種での就業の魅力をアピールし、測量技術者の担い手の確保・育成の促進を図るため、ポスターの作成及びリーフレットの更新を行い、構成員及び学校関係者等に配布した。

＜作成部数＞

ポスター	1,000 枚
リーフレット	30,000 枚

＜配布先＞

広報推進協議会構成員	ポスター：305 枚	リーフレット：23,000 枚
4 年制大学（269 校）	ポスター：538 枚	リーフレット：2,690 枚
短期大学（1 校）	ポスター：2 枚	リーフレット：10 枚
高等専門学校（53 校）	ポスター：106 枚	リーフレット：530 枚

3. G 空間 EXPO2017 におけるイベントの実施（平成 29 年 10 月 12 日）

G 空間に関心のある学生に対して、仕事の内容やこの業界の面白い部分等を紹介し、多様な経歴の人達が多様な業務において活躍していること、及びこの分野の夢や魅力を感じてもらうため、測量・地図作成業界で働く若手社員による座談会形式のイベントを開催した。

（1）座談会イベント

【タイトル】G 空間をしごとにする ～若手が語る夢と魅力～

【開催日時】平成 29 年 10 月 12 日（木）14:30～16:00

【会場】日本科学未来館（東京都江東区）

【出席者】測量・地図作成業界で働く若手社員及び測量専門教育に携わる教員
（各構成員からの推薦）

【発言内容】

- ・ 現在従事している業務
- ・ 今後従事してみたい業務
- ・ この業界（会社）を選んだ理由
- ・ 働き方と生活のバランス
- ・ 女性のキャリアアップと働きやすさ
- ・ 学生時代の専攻と仕事の関係
- ・ 測量の専門教育の現状 等



【事前の周知活動】

- ・ 関東地区の大学等への案内周知（ポスター等の送付）構内への掲示依頼
- ・ 報道関係（専門紙）への情報提供

等

【当日の観覧者】 43名（報道機関、関係者含む）

【報道関係】 ・ 建通新聞 （平成29年10月16日掲載）

- ・建設工業新聞（平成29年10月17日掲載）
- ・建設通信新聞（平成29年10月23日掲載）

（２）若手社員との意見交換会

イベント後、イベント出席者6名より広報推進協議会ウェブサイトへの改善提案を聴取した。(改善提案内容は資料4参照)

(3) 動画作成及びHPへの掲載

イベント動画をテーマごとに編集し、広報推進協議会ホームページに掲載するとともに **YouTube** に投稿した。



ようこそ！測量・地図の世界へ
舞台は地球

広報推進協議会(測量・地図作成分野)

[ホーム](#)

[当協議会について](#)

[測量・地図作成のしごと](#)

[活動報告](#)

[ホーム](#) > [測量のパンフレット・動画](#) > [パネルディスカッション動画](#)

[イベント情報](#)

[測量のパンフレット・動画](#)

広報推進協議会 パネルディスカッション 動画

G空間EXPO2017において、G空間に関心のある学生に対して、仕事の内容やこの業界の面々と、及びこの仕事に就くために必要なスキルを説明しました。



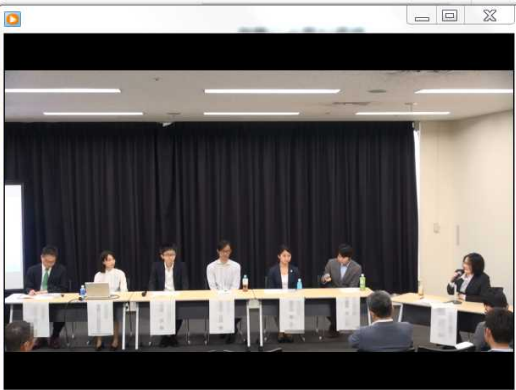
動画リンク

動画 1
[YouTube]
[MP4形式]

動画 2
[YouTube]
[MP4形式]

動画 3
[YouTube]
[MP4形式]

動画 4
[YouTubeリンク]
[MP4形式: 146MB]



4. 朝日新聞「おしごとくぶつかん情報館」への記事掲載（平成 30 年 1 月 12 日）

小学生以上を対象としたキャリア教育支援を目的とするサイト「おしごとくぶつかん情報館」（運営：朝日新聞社）の依頼に応じ、「測量士」の仕事を紹介する記事を提供した。

「おしごとくぶつかん情報館」

－よみもの

－現在しごと中 あの人は何をしているの？

－第 10 回（測量士 <https://www.oshihaku.jp/series/00005/010>）

平成 30 年度の取り組み（案）

※平成 30 年度予算案（「測量の日」実行委員会予算）

ポスター及びリーフレット作成費 500,000 円

1. 広報推進協議会ホームページの充実

①コンテンツの充実（資料 4 参照）

②協議会ホームページの検索順位向上

検索サイトにて、「測量」「地理空間情報」「就職」等のキーワードで検索を行った場合に協議会ホームページが上位に表示されるよう、以下のような工夫を行う。

- ・ 検索キーワードを意識した記事を作成する
- ・ 画像情報（画像型 PDF 等）ではなく、テキストによる記事とする

③協議会ホームページへの誘導

4 年制大学、短期大学及び高等専門学校 of 土木工学科系や測量専門学校に対し、サイトに広報推進協議会ホームページのバナーを掲載してもらうよう依頼する。

2. ポスター及びリーフレットの作成・配布

平成 29 年度に引き続き、ポスター及びリーフレットを作成し、構成員及び学校関係者に配布する。また、土木学会等の学生が参加する測量関連イベント等での配布も検討する。

①ポスターの作成（案）

平成 29 年度は、リーフレットと同一の内容としたため、情報量が多く文字が小さい等の課題が指摘された。このため、以下のような改善を行う。

- ・ 文字情報を極力減らし、測量・地図作成業界の役割を「測る」「描く」「解決する」に整理した上で、キャッチコピー及び画像（写真またはイラスト）で表現する。
- ・ 文字数削減により減少する情報量を補うため、協議会ホームページへの誘導を強化する。
このため、協議会ホームページの QR コードを追加する。
- ・ 学生の関心を引くスタイリッシュな構成とするため、全体デザイン・モデル・印刷を含めた発注とする。

②リーフレットの作成（案）

表面／裏面を使用できること及び手にとってもらえる利点を活かし、平成 29 年度と同様の構成として、ポスターに比べて情報量を多くする。

- ・表面はポスターと同一の内容とし、メディア間の統一性を確保する。
- ・裏面の「先輩からの一言」を更新する。

ホームページの改良作業

測量・地図作成業界に関心をもつ学生等に、業界の事業・職種の多様性をより理解してもらうため、若手社員との意見交換会での提案事項を中心にコンテンツの追加を行う。

1. 追加項目

①事業（成果品）

測量・地図作成業界の事業や製品等を紹介し、測量の果たす役割や重要性についての理解を促す。事業や製品の紹介のみならず、各種事業や製品等がどのように役立っているのか、測量・地図作成業の技術・知識がどのように活かされるかについても理解される内容とする。

②職種紹介

営業、開発等を含む測量・地図作成業界の業務（職種）について紹介し、様々な職種があることの理解を促す。この職種ならではの魅力、何をする（何を作る）ための職種なのか、この職種に就くに当たってはどのような勉強をしておく方が良いか等も紹介する。

（イメージ図）



③企業情報

測量・地図作成業界への就職を検討する学生の企業情報収集を支援するため、掲載を希望する企業の連絡先やホームページ URL 等の情報を地域別・都道府県別・五十音順に掲載する。

(イメージ図)

広報推進協議会(測量・地図作成分野)の関連サイト

ようこそ！測量＆地図の世界へ
舞台は地球

広報推進協議会(測量・地図作成分野)

ホーム 当協議会について 測量・地図作成のしごと 活動報告

ホーム > 関連サイト

イベント情報

測量のパンフレット・動画

測量に必要な資格

関連サイト

地図と測量の科学館

関連サイト

本協議会は、測量にたずさわる産学官の関係者により構成しています。

(一般社団法人) 全国測量設計業協会連合会

(一般財団法人) 測量専門教育センター

(一般社団法人) 地図調製技術協会

(公益社団法人) 日本測量協会

(公益財団法人) 日本測量調査技術協会

(一般財団法人) 日本地図センター

国土交通省 国土地理院

**新規追加
「関連企業一覧」
地区をクリックすると
その地区の企業一覧が
表示されます**

関連企業一覧

北海道 東北 関東 北陸 中部
近畿 中国 四国 九州 沖縄

北海道

	会 社 名	住 所	電 話
あ	アジア・・・(株)	〒北海道・・・	000-000-0000
か			

**各社のホームページ
へリンクさせる**

東北
(青森県)

	会 社 名	住 所	電 話
あ	朝日・・・(株)	〒青森県・・・	000-000-0000
か			

2. 依頼事項

協議会ウェブサイトのコンテンツ充実のため、以下に該当する情報がある場合は、PDF または各構成員ホームページの該当ページの URL を広報推進協議会事務局まで情報提供願います。

① イベント情報

掲載可能なイベントの情報または結果報告

※各構成員のホームページに掲載されているイベント情報を事務局の判断で掲載（各構成員のホームページへリンク）する場合もある。

② インターンシップ情報

掲載可能なインターンシップ情報または結果報告

※各構成員のホームページに掲載されているインターンシップ情報を事務局の判断で掲載（各構成員のホームページへリンク）する場合もある。

③ 「事業（成果品）」情報

閲覧者の関心を惹起する自社の事業・製品等に関する情報。独自の事業・製品の場合は、会社名とともに掲載することも可能。

④ 「職種紹介」情報

測量・地図作成業界に関心を持つ学生に紹介すべき職種の情報。

⑤ 企業情報

各構成員の会員企業のうち、協議会ホームページに掲載してもよいと考える企業の連絡先（特にホームページ URL）情報。

【参考】若手社員との意見交換会での改善意見**1. 「入り口」の改良**

○検索エンジンによるウェブサーチはあまり行わない。

- SNS による発信を頻繁に行い、ウェブサイト誘導する必要がある。
- 大学（土木工学系）ウェブサイトにはバナーを張ってもらう。
- ウェブサイトのタイトルについて、一見して「測量・地図作成分野の就職関連情報」が掲載されていることがわかるものとする必要がある。

○検索サービスでは「わかりやすく」検索できないとサイトを閲覧しない

- 「広報推進協議会（測量・地図作成分野）」とは検索しない（名称を知らない）。
- 「測量」や「地図」を就職先検索のキーワードとする学生は少ない。
- 検索結果下位のサイトは閲覧しない（公的サイトとは思わない）。

2. コンテンツの充実

○測量・地図作成業へのプラスのイメージを喚起する情報が必要

- 測量・地図作成業がどのように役立っているのかが理解できる「仕事の結果」を例示する。
- 測量・地図作成業に関する職種を紹介する（作業工程ではなく）。
- 動画コンテンツは YouTube に掲載する。

○ウェブから基本的な採用情報を入手できる方が、就職先として候補にしやすい。

- 協議会サイト自体に、企業サイトのリンク集が掲載されていた方がよい。
- 協議会サイトにおいて、各社の採用の有無が分かると使いやすい。
- 測量・地図業界の志望者は地元就職志向が強いため、企業の所在地別情報があった方がよい。

3. ウェブサイト以外への意見

○測量分野に関心を持つ若者を増やす

- 各社でのインターンシップの実施
- 小学生等を対象とした出前講座等を行う。